



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 丸紅建材リース株式会社

上場取引所

東

コード番号 9763

URL <https://www.mcml-maruken.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井ノ上 雅弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 新井 祐宏

TEL 03(5404)8200

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,697	19.9	500	27.8	490	17.2	327	11.8
2025年3月期第1四半期	5,585	11.7	391	34.7	418	13.9	292	7.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 224百万円(△33.5%) 2025年3月期第1四半期 337百万円(△1.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	103.18	—
2025年3月期第1四半期	92.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	39,267	17,422	42.8
2025年3月期	37,963	17,469	44.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 16,816百万円 2025年3月期 16,818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	65.00	—	75.00	140.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	71.00	—	72.00	143.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	7.4	1,550	2.4	1,770	2.8	1,290	5.9	406.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	3,429,440株	2025年3月期	3,429,440株
2026年3月期1Q	256,692株	2025年3月期	256,569株
2026年3月期1Q	3,172,810株	2025年3月期1Q	3,173,123株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調を続けました。一方、米国の関税政策や中国経済の減速といった海外要因により、景気の先行きには依然として不透明感が残る状況となっております。

建設業界におきましては、人手不足に伴う労務費の上昇や資機材の調達費用の増大など、引き続きコスト面での課題が継続しております。また、公共投資は一定の下支えとなっているものの、民間投資の回復には地域差が見られました。

このような環境下、当社グループの国内事業は概ね堅調に推移いたしましたが、海外事業につきましては、タイおよび中国における景気回復の遅れにより、引き続き慎重な対応を要する局面が続いております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は66億97百万円（前年同期比11億12百万円、19.9%増）、営業利益は5億円（同1億8百万円、27.8%増）、経常利益は4億90百万円（同71百万円、17.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億27百万円（同34百万円、11.8%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

① 重仮設事業

受注案件の進捗が堅調に推移したことから、売上高は51億84百万円（前年同期比11億27百万円、27.8%増）、セグメント利益も6億23百万円（同1億27百万円、25.8%増）となりました。

② 重仮設等工事業

主に前期末に連結子会社となった竹本基礎工事㈱の業績が寄与し、売上高は11億47百万円（同96百万円、9.2%増）、セグメント利益は55百万円（同22百万円、69.7%増）となりました。

③ 土木・上下水道施設工事等事業

土木・上下水道施設工事は底堅く推移したものの、設備工事及び工場プラント工事では進捗遅れが見られ、売上高は3億65百万円（同1億10百万円、23.3%減）、セグメント利益は17百万円（同7百万円、29.3%減）となりました。

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比13億3百万円増の392億67百万円となりました。現金及び預金の増加額4億10百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加額11億31百万円と電子記録債権の減少額2億93百万円などによるものです。

負債合計は、前期末比13億51百万円増の218億45百万円となりました。借入金の増加額11億4百万円、契約負債の増加額3億1百万円、その他流動負債の増加額5億9百万円と支払手形及び買掛金の減少額6億96百万円などによるものです。

純資産合計は、前期末比47百万円減の174億22百万円となりました。配当金の支払による減少額2億37百万円と親会社株主に帰属する四半期純利益3億27百万円の計上、為替換算調整勘定の減少額1億1百万円、非支配株主持分の減少額46百万円などによります。この結果、自己資本比率は1.5ポイント減の42.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では2025年5月15日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,000	2,410
受取手形、売掛金及び契約資産	5,447	6,579
電子記録債権	1,851	1,557
建設機材	11,241	11,173
商品	695	690
仕掛品	608	414
材料貯蔵品	258	259
未成工事支出金	111	218
その他	217	538
貸倒引当金	△51	△58
流動資産合計	22,381	23,783
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,088	8,088
その他（純額）	1,401	1,482
有形固定資産合計	9,489	9,571
無形固定資産		
のれん	667	663
その他	14	14
無形固定資産合計	681	678
投資その他の資産		
投資有価証券	5,179	4,999
退職給付に係る資産	89	95
その他	155	150
貸倒引当金	△13	△11
投資その他の資産合計	5,410	5,234
固定資産合計	15,582	15,483
資産合計	37,963	39,267

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,569	4,873
電子記録債務	2,611	2,614
短期借入金	3,706	3,378
1年内返済予定の長期借入金	1,490	1,855
未払法人税等	213	231
契約負債	830	1,132
賞与引当金	314	480
その他の引当金	40	32
その他	1,380	1,890
流動負債合計	16,156	16,488
固定負債		
長期借入金	3,104	4,171
退職給付に係る負債	25	25
その他	1,207	1,160
固定負債合計	4,337	5,356
負債合計	20,493	21,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,651	2,651
資本剰余金	924	924
利益剰余金	10,751	10,840
自己株式	△438	△438
株主資本合計	13,888	13,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	611	623
土地再評価差額金	1,947	1,947
為替換算調整勘定	477	375
退職給付に係る調整累計額	△107	△107
その他の包括利益累計額合計	2,929	2,839
非支配株主持分	651	605
純資産合計	17,469	17,422
負債純資産合計	37,963	39,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	5,585	6,697
売上原価	4,550	5,462
売上総利益	1,035	1,235
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	286	306
福利厚生費	66	79
地代家賃	45	45
退職給付費用	3	7
貸倒引当金繰入額	9	7
賞与引当金繰入額	105	122
その他	125	165
販売費及び一般管理費合計	643	734
営業利益	391	500
営業外収益		
受取利息	-	0
受取配当金	20	22
その他	17	17
営業外収益合計	37	40
営業外費用		
支払利息	8	17
持分法による投資損失	0	27
その他	3	5
営業外費用合計	11	50
経常利益	418	490
税金等調整前四半期純利益	418	490
法人税、住民税及び事業税	132	226
法人税等調整額	3	△50
法人税等合計	135	176
四半期純利益	283	314
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△9	△12
親会社株主に帰属する四半期純利益	292	327

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	283	314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	11
退職給付に係る調整額	2	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	46	△100
その他の包括利益合計	54	△90
四半期包括利益	337	224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	320	270
非支配株主に係る四半期包括利益	17	△46

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設等工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
一時点で移転される財	3,407	—	155	3,562	—	3,562
一定の期間にわたり移転 される財	650	1,051	320	2,022	—	2,022
顧客との契約から生じる 収益	4,057	1,051	476	5,585	—	5,585
外部顧客への売上高	4,057	1,051	476	5,585	—	5,585
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,057	1,051	476	5,585	—	5,585
セグメント利益	495	32	25	552	△160	391

(注) 1 セグメント利益の調整額△160百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設等工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
一時点で移転される財	4,427	—	158	4,586	—	4,586
一定の期間にわたり移転 される財	757	1,147	206	2,111	—	2,111
顧客との契約から生じる 収益	5,184	1,147	365	6,697	—	6,697
外部顧客への売上高	5,184	1,147	365	6,697	—	6,697
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,184	1,147	365	6,697	—	6,697
セグメント利益	623	55	17	695	△195	500

(注) 1 セグメント利益の調整額△195百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	41百万円	58百万円
のれんの償却額	—	3 "